

食の3重丸 食料自給率応援プロジェクト

『育てて 感じて みんなで応援しよう!』

橋本市立橋本小学校 5・6年生

★大豆とごまのお話 プリントを配布し、大豆とごまの食料自給率について話をしました。

6月中旬 普段食べている大豆やごまの自給率が低いことに子ども達は驚いていました。

★種植え 児童一人ずつポットに種を植えました。

6月中旬 発芽をとっても楽しみにしていましたが、大豆は水のやりすぎで発芽しませんでした。とても、がっかりしました。



再度、7月に入ってからプランターに種をまきました。

しかし、1/3ほどしか発芽せず、7月下旬に地植えしました。



地植えしてから 根がついて成長したのは、十数株だけでした。

★8月に入って、花が咲きました。

白い小さなかわいらしい花です。



★8月お盆過ぎに、さやがついてきました。



★8月下旬 さやの中のまめが大きくなってきました。
1つの枝にたくさんのさやがついています。



★9月になりました。そろそろ食べごろかな？



★待ちに待った収穫！です。



おいしかった！
もっと食べたいなあ…

★試食しました！



大豆は発芽させるのが難しく、そして、地植えしてから急に気温が上がるなど気候条件が悪く、育って収穫までたどり着いたのは、16株でした。

しかし、育った株のさやには実が育ち、5・6年生みんなですしずつ味わうことができました。本当によかったです。

昔は、田のあぜに大豆を植え、稲の収穫後に大豆を取り入れ、みそをつくったと聞いています。最近では、その風景も見ることがなくなりました。

大豆の自給率が7%と低くなっている今、大豆を育てて

『おいしかった』と子ども達を感じる事ができました。ありがとうございました。